

近畿地方整備局 様
淀川水系流域委員会 様

近畿地方整備局の皆様、淀川水系流域委員の皆さま大変ご苦労様です。 私ども宇治「防災を考える市民の会」も10月13日にも「住民懇談会」を開催するなどよりよい河川整備計画が策定されるように奮闘しているところです。

この中で出されたことも含めまして河川整備計画原案について理解できない事項がありますので下記の内容について委員会で十分な審議をいただくとともに、整備局の考えをご回答いただきますようよろしくお願いいたします。

07/10/14 宇治「防災を考える市民の会」 梅原 孝

槇島堤防など宇治川堤防について

昭和28年に宇治川堤防が決壊し、宇治市最悪の日と言われた大洪水災害のメモリアルデーである9月25日に地元槇島で防災対策会議が開催され、「会」からも参加させていただき説明懇談をいたしました。その中で1500トン毎秒放流に対する不安、恐怖について再認識したところです。つきましては、以下の内容についてお答えください。

- 1、原案の「4. 3. 2 堤防の補強」について「詳細調査の結果、堤防補強を実施必要があることが明らかとなった区間は以下のとおりである。」とし「宇治川は3. 4 km」とされています。しかしH16年3月の整備局淀川堤防強化検討委員会の報告では、「堤防としては非常に脆弱で、26.3 kmのうち22.5 kmが浸透や浸食に対して安全度が低い」とされていました。どのような調査、指数などから残りの19.1 kmが安全度は低くないと判断されたのでしょうか。
- 2、原案p53、各河川の堤防補強の進め方②宇治川では「安全度が特に低く被災履歴のある箇所から優先的に対策を実施し、おおむね10年以内に全区間の対策を完了させる。」とのことですが、全区間とは「3. 4 km」のことでしょうか。
- 3、宇治川には、国交省が指定されている重要水防箇所としてAランク・水防上最も重要な区間（漏水では履歴があるがその対策が未施工の箇所）Bランク・水防上重要な区間（漏水の履歴があり、その対策が暫定施工の箇所。履歴はないが、破堤跡又は旧川跡の堤防で、漏水が発生するおそれのある箇所、所要対策が未施工の箇所。）が多数あります。10年後には、この指定箇所は無くなるのでしょうか。
- 4、今回の「3. 4 km」の中に、重要水防箇所は全て含まれているのでしょうか。
- 5、放流期間は、前期放流は1日か2日間、後期放流は10日間以上と言われていますが、堤防補強の度合いが大きく違ってくると思われれます。どのくらいの違いがあるのか、費用面なども含め分かりやすくご説明ください。また今回の10年間の全堤防補強費用についてもお答えください。

以上、よろしくお願いいたします。